

定例選挙管理委員会議事録

下記のとおり定例選挙管理委員会を開催したので、議事の要旨について記録する。

1. 日時 令和3年11月29日（月）、9時30分～11時10分
2. 場所 半田市役所 3階会議室305
3. 出席者 （委員長）服部裕子、
（委員）尾前宣男、前田早苗、成田吉毅
（事務局）山本書記長、石島書記、木原書記
4. 議題 (1)令和3年10月31日開催の臨時選挙管理委員会議事録について
(2) 選挙人名簿（在外選挙人含む）の登録者数について
①選挙人名簿登録者数について
②在外選挙人名簿登録者数について
③定時登録に伴う告示について
(3) 一部投票区の区割り見直しについて
(4)その他
衆議院議員選挙における選挙事務の課題について
次回、次々回選挙管理委員会について

【議事】

委員長	委員会の開催宣言。 議題(1)「令和3年10月31日開催の臨時選挙管理委員会議事録」について、事務局に説明を求めた。
事務局	議事録について説明した。
委員長	事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。
委員	特になし
委員長	事務局作成の議事録について、承認することを決定した。 半田市選挙管理委員会規程第14条に基づき、前田委員を署名者として指名した。 議題(2)「選挙人名簿（在外選挙人含む）の登録者数」①～③について、事務局に説明を求めた。
事務局	「選挙人名簿（在外選挙人含む）の登録者数」①～③について、以下のとおり説明した。 ① 12月1日現在の選挙人名簿登録者数について、以下のとおり資料に基づき説明し、承認を求めた。 令和3年10月18日選挙時登録における選挙人名簿登録者総数男48,592人、女48,218人、合計96,810人 随時抹消者は、 男295人、女272人、合計567人。 内訳として、死亡による抹消者が、

男 90 人、女 88 人、合計 178 人。

転出後 4 ヶ月経過による抹消者が、
男 201 人、女 179 人、合計 380 人。

表示登録から外れた者及び失権（職権削除）による抹消者が、
男 4 人、女 5 人、合計 9 人。

（内、職権による抹消者は、男 0 人、女 0 人、合計 0 人）

転入、18 歳到達者及び帰化などに伴う登録者数は、
男 252 人、女 214 人、合計 466 人。

したがって、令和 3 年 12 月 1 日基準日における選挙人名簿登録者数は、

男 48,549 人、女 48,160 人、合計 96,709 人である旨を説明。

② 在外選挙人名簿登録者について、以下のとおり資料に基づき説明し、承認を求めた。

令和 3 年 10 月 18 日現在の在外選挙人名簿登録者数
男 25 人、女 39 人、合計 64 人。

これ以降の 1 か月半で異動者はいないため、登録者数は、
男 25 人、女 39 人、合計 64 人となる旨を説明。

あわせて、愛知県選挙管理委員会への報告について、以下のとおり資料に基づき説明し、承認を求めた。

選挙人名簿登録者数：合計 96,709 人

（内訳：男 48,549 人、女 48,160 人）

在外選挙人名簿登録者数：合計 64 人

（内訳：男 25 人、女 39 人）

次に、③定時登録に伴う告示について、半田市選挙管理委員会告示により、令和 3 年 12 月 1 日現在において、以下の請求に必要な選挙権を有する者の数について説明し、承認を求めた。

1. 地方自治法の規定による直接請求 1,935 人
2. 市町村の合併の特例等に関する法律の規定による合併協議会設置の請求 16,119 人
3. 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定による解職請求 32,337 人

以上の説明に比べ、下記の 2 点を報告した。

- ① 選挙人名簿登録者数の微減傾向が続いていることから、半田市の住民基本台帳上の人口が減少し続けている状況を説明。ただし、選挙人名簿に影響しない外国人人数は微増傾向にあり、総人口の減少幅は小さく見えるが、選挙人名簿登録者数は右肩下がりの傾向がみとれる。
- ② 在外選挙人名簿登録者数のうち、先の衆議院議員選挙では 8 名の方が在外公館での投票実績があった。郵便投票は請求から投票用紙の

	<p>交付までだったが、投票日までの投票にはいたっていない。その前の国政選挙は、令和元年の参議院議員選で、12名の在外公館投票と1名の郵便投票実績であった。</p>
委員長	<p>事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。</p>
委員	<p>在外の郵便投票が投票まで至らなかった理由はわかるか。</p>
事務局	<p>海外と郵便が往来する時間的な問題が一番の要因と思います。制度上、任期満了日の2か月前から投票用紙の交付請求はできるもののそのあたりの制度周知や、今回の衆議院議員選挙は執行期日が決まってから投票日までが大変短かったことが影響していると思います。</p>
委員長	<p>他に、意見などはないため、議題(2)について、事務局説明のとおり承認することを決定した。</p> <p>次に、議題(3)「一部投票区の区割り見直し」について、事務局に説明を求めた。</p>
事務局	<p>協和西投票区の投票所である白山保育園で、発達支援通級クラスが設置された影響から、選挙時の投票所設営や片付けに従前より大変な労力を要するようになった。このことを契機に、投票所のあり方を関係者と意見調整してきた経緯等を説明。問題提起は令和3年当初からされていたが、市長選挙や衆議院議員選挙の執行前に慌たしく変えて混乱をきたさないようにとの考えで、次の来年夏の参議院議員選挙までに、隣接する住吉西投票区（投票所：雁宿小学校）との投票区割を一部見直して変更したいとするもの。</p> <p>現況や経緯の要点を説明のうえ、今後、令和4年当初には関係自治区である住吉区と協和区に事情説明し、ご理解をいただくようにする。そのうえで、半田市公職選挙管理規程に定める投票区割の改正を定例選挙管理委員会でも承認いただき、関係地区の住民への周知もしたうえで変更してまいりたい。</p>
委員長	<p>事務局の説明について、質問、意見等がないか確認した。</p>
委員	<p>質問なし</p>
委員長	<p>関係区長さんとよく調整したうえで、あらためて規程の改正等を行うということで、事務局で適切に進めていただくようお願いします。</p> <p>最後に、「(4) その他」について、事務局に説明を求めた。</p>
事務局	<p>1点目は、衆議院議員選挙時に、有権者の方から反響があった政党名略称の「民主党」の投票状況や、事務局での執行、準備、片付け等での事務的な課題を報告。</p> <p>また、他市の選挙啓発事例などを紹介。</p> <p>今回の衆議院議員選挙執行では、市報で誤った情報発信をし、口頭注意を受けており、限られた選管事務局職員の人数での事務執行や予算面での課題もふまえ、ミスなく、手広く、かつ滞りなく選挙事務を執行していく必</p>

	<p>要があり、今後も考えながらやっていきたい。</p> <p>2点目として、個人情報の取扱いとして、選挙管理委員4名の氏名以外の情報を、今の社会状況に照らして、どう取り扱っていくか検討している。一昨年の公職選挙法の改正では、立候補者について個人情報に配慮した告示の仕方に改める動きはでている。選挙管理委員を含む人事案件における半田市議会での情報の取り扱いについて、部分的に改める動きも実際にでている。今後、半田市選挙管理委員会規程で定める、委員の住所、氏名の告示を義務付ける条文についても改正を検討し、提案できる状態に至ったらあらためて議題として提案させていただきたい。</p>
委員	<p>1点目の略称「民主党」の件は、多くの有権者の投票が事務的に按分される現在の制度実態とはいえ、市選挙管理委員会の裁量で対応できる話ではないので、もどかしい。</p>
事務局	<p>愛知県選挙管理委員会や国（総務省）も、日本全国のこうした状況は報道等で承知されていると思うが、あらためて市民から意見が多く出ていたことは市選管からも伝えていきたい。</p>
委員長	<p>そのほか、質問、意見等がないか確認した。</p>
委員全員	<p>質問、意見等なし。</p>
委員長	<p>次回及び次々回の定例選挙管理委員会について、 次回の委員会については、令和3年12月16日（木）9時30分から市役所3階会議室305にて開催することを確認した。 次々回の委員会については、令和4年2月24日（木）9時30分から市役所3階会議室303にて開催することを確認した。</p>
委員長	<p>委員会の閉会宣言。</p>

上記議事録に相違ないことを確認しました。

令和 年 月 日

委員長 _____

委員 _____